

# 足立区教育委員会会議録

会議名	平成25年第10回足立区教育委員会定例会					
開会月日	平成25年10月7日(月)	場所	教育委員会室			
会議時間	(開会) 午前・午後 3時00分		～	(閉会) 午前・午後 4時00分		
休憩時間	①(休憩) 午前・午後 時 分		～	(再会) 午前・午後 時 分		
	②(休憩) 午前・午後 時 分		～	(再会) 午前・午後 時 分		
委員 の 出席	委員長	小川正人	出席	委員	花岡恵三	出席
	委員	桑原勉	出席	委員	小川清美	出席
	教育長	青木光夫	出席	出席委員5名、欠席委員0名		
出席 説明 員	鈴木一夫	教育次長	出席	三橋雄彦	子ども家庭部長	出席
	石居聡	学校教育部長	出席	永井章子	子ども家庭課長	出席
	荒井広幸	教育政策課長	出席	鳥山高章	保育計画課長	出席
	絵野沢秀雄	学校適正配置担当課長	出席	荻原貞二	保育課長	出席
	高橋秀幸	学校支援課長	出席	大谷博信	青少年課長	出席
	下河邊純子	放課後子ども教室担当課長	出席	境博義	こども支援センターげんき所長	出席
	稲本望	学校施設課長	出席	浅見信昭	学力定着推進担当課長	出席
	山田美砂緒	学校改築担当課長	出席	市川保夫	幼児プロジェクト推進担当課長	出席
	山中寛	学校改築担当課長	出席	日比谷松夫	生涯学習振興公社事務局長	出席
	望月義実	学務課長 おいしい給食担当課長	出席	井元浩平	地域のちから推進部長	出席
宮澤一則	教育指導室長	出席	松野美幸	地域文化課長	出席	
山崎宏	教職員課長	出席				
書記	山崎弘孝	庶務係長	関隼人	庶務係主事	矢神功義	教育政策担当係長
	依田慶子	教育政策担当係長	秋元康裕	教育政策担当係長	鎌滝三郎	子ども家庭係長
傍聴者	4名					
会議に付した議題	別紙、会議次第の通り。					

平成25年10月7日

足立区教育委員会

午後 3 時 0 0 分開会

委員長 定刻になりましたので、ただいまから第 10 回足立区教育委員会定例会を開会いたします。

本日の出席委員数は定足数であります。よって、会議は成立しています。

委員長 初めに、会議録署名委員の指名をいたします。

本日の会議録署名委員に、青木委員、花岡委員を指名いたしますので、よろしく願いいたします。

委員長 本日は、日程第 1 から日程第 5 の議案につきましては、足立区教育委員会会議規則第 14 条第 1 項のただし書きによる非公開とする議案でありますので、非公開の会議としたいと思います。

本日の全ての議案につきまして、非公開とすることに賛成の方の挙手をお願いいたします。

(賛成者挙手)

ありがとうございます。全員挙手でありますので、日程第 1 から日程第 5 の議案につきましては、非公開とさせていただきます。

傍聴の方には、大変申し訳ございませんが、議場より退出をお願いいたします。よろしいでしょうか。

(傍聴人退出。ここから非公開)

第 54 号議案から第 58 号議案を審議

(非公開を解除)

委員長 それでは、続けて報告事項に入りたいと思います。

きょうの報告事項は 4 件ありますが、1 件ずつ報告をお願いしたいと思います。質疑応答は一括して最後、時間をとりたいと思います。

まず最初に、1 について絵野沢学校適正配置担当課長よりお願いいたします。

学校適正配置担当課長 それでは資料の 13 ページをごらんください。

件名、所管部課名は記載のとおりでございます。平成 25 年 8 月に策定しました鹿浜地区及び江北地区の適正規模・適正配置実施計画(案)につきまして、地域の町会、自治会、連合会、開かれた学校づくり協議会、そして保護者の皆様に対して説明会を実施したものであることについての報告でございます。

(1) 説明会の日程については、記載のとおりでございます。

(2) 説明会での主な意見等ということで、まず鹿浜地区でございますが、最初の部分は、小学校なのですが、統合について反対ではないが、1 年半で間に合うかどうか心配だ。統合の手続について、教育委員会の考えを明確にしてほしい。中学校ですが、中学校の標準服は公費補助ができるならお願いしたい。通学路の安全を考えてほしい。統合地域協議会の日程を早く組んでほしい。跡地利用はどうなるのか。こういったご意見いただきました。

同様に、江北地区でございますが、学校用地として都住の建てかえによる空地の活用を再検討できないか。学校選択制度がある以上、学区域内の居住人数が少ないから統合しますと言われても、それについては納得ができない。学区域外から通学している子どもたちのことも考えてほしい。高野小学校についてですが特別支援学級の通学について考えてほしい。統合校を、高野小学校より面

積の狭い江北小学校にするという計画だけでも、江北小学校に隣接する土地を買い増すことはあるのか。避難所はどうなるのか。その他の意見をいただきました。

今後の方針でございますが、学校の適正規模・適正配置は、保護者の皆様や地域の理解と協力が最も重要であるというふうに考えておりますので、今後も丁寧かつ、わかりやすい説明を行っていく。

そして、来年度、平成26年度入学者に対しましては、あさってですが、10月9日に上沼田小学校、学校公開が開催されますので、順次、説明会の席上で今回の適正規模・適正配置の計画について説明をさせていただくことになっております。

補足でございますが、鹿浜地区の小中学校におきましては、地域の皆様が両手を挙げて賛成ではないが、子どもたちが少なくなっているという状況は理解しているというご意見をいただきましたので、あさって10月9日と翌日10日に統合地域協議会の立ち上げに向けた準備会を早速開催する予定をしております。

私からは、以上でございます。

委員長 ありがとうございます。では、続けて2の学校事故報告について、宮澤教育指導室長より、お願いいたします。

教育指導室長 私からは、学校事故報告9月分について説明をさせていただきます。14ページをごらんください。

まず、事故状況でございます。管理下のものが1件、管理外1件、合計2件でございます。

2の事故内容、1点目が交通事故でございます。これは、曲がってきたライトバンの左ドアに左腕と自転車が接触して横転、右腕を打撲したものです。これは、小学校の管理外でございました。

(2) 休憩時間、放課後等の事故でございますが、夏季休業中、野球部の練習中に熱中症の症状を発症しました。応急手当をして大丈夫だという

ことで、再び練習に参加しましたが、部活動が終わった後に再び発症して救急搬送されたというものでございます。

3、各学校への事故防止の指導でございます。まず、1の交通事故防止、これにつきましては、学校管理の内外を含めた事故発生状況を踏まえ、子どもたちに正しい交通マナーを具体的に指導していきます。また、家庭等への注意喚起もまいりますように、努めてまいります。

(2) 部活動の事故防止でございます。夏季休業中、あるいは9月中、かなり暑い日がありました。こういったときには健康観察を十分行うとともに、天候、気温、活動、場所あるいは内容、こういった状況を考えながら、無理な行動をせずに、水分補給あるいは体調管理、休憩、そういったところも検討しながら、適切な対策を講じるよう指導してまいります。

今後の方針でございます。特に、交通安全指導の充実ということでは、自転車の交通安全利用DVDなどの活用について周知します。交通ルールの遵守と正しい交通マナーへの意識を高め、交通事故の防止に努めてまいります。

私からは、以上でございます。

委員長 ありがとうございます。次に、3、足立区待機児童解消アクションプランの改定について、鳥山保育計画課長より、お願いいたします。

保育計画課長 16ページをお開きいただきたいと思います。件名でございますが記載のとおりでございます。今年の4月の各地域におけます待機児童の状況、また保育需要等の分析結果に基づきまして、昨年8月に策定いたしましたアクションプランを改定したものでございます。

まず、分析をいたしまして、解決すべき課題として上がったのは5点でございます。

1点目は、フルタイムの世帯の待機児童でございますが、57名ということでございました。昨

年に比べて11名減少しておりますが、いまだフルタイムの方の解消はできなかったというのが1点でございます。

2点目が、4月1日現在で足立区全体での受け入れ児童の数でございますが444名ございました。待機児童が294ということで、受入可能数が上回っていた点が2点目でございます。

3点目でございますが、近年大規模開発されております地域の保育需要ですが、これについては、15%から16%まで伸びているという状況がありました。これまでの大規模開発が行われている地域では、開発戸数の10%というふうに経験的には数字を出してきたところでございますが、近年の開発はそれを上回って保育需要が出てくるという状況でございます。

4点目でございますが、日暮里・舎人ライナー沿線、それから、つくばエクスプレス沿線、そういったものに伴います土地区画整理事業など、まちの整備が進んでいるような地域につきましては、保育需要が伸びているという傾向がございます。

5点目でございますが、待機児童実態調査を行った結果、認可保育園のみしか申し込んでいない保護者の34%が認可保育園以外の保育サービスをあまり知らないと答えていらっしゃる。この点が5つ解決すべき課題だというふうに分析をいたしております。

2番目でございますが、保育需要の動向でございます。就学前人口につきましては、昨年と今年の4月1日現在で比較いたしますと105名の減ということで、ほぼ横ばい状態ございました。一方で、保育需要につきましては、右肩上がりということで、今年4月1日の保育需要率の35.3%ということになってございます。

今後も人口は横ばいだと考えておりますが、保育需要につきましては、今後も右肩上がりではないかということで、27年4月現在では38%に

なるだろうというふうに予測をしておるところでございます。

めくっていただきまして、17ページでございます。

保育分類状態に基づきまして施設整備の基本的な考え方をまとめてございます。認可保育園につきましては、大規模開発それから沿線開発等により全年齢にわたりまして、相当多数の保育需要が集中している地域につきましては、認可園を設置いたします。

また、待機児童の発生状況などから、フルタイムの就労世帯の保育需要が見込まれる、そういった地域につきましては認証保育所、また待機児童の発生状況などから、低年齢児の保育需要が見込まれる地域については家庭福祉員の整備を進めてまいります。

それから、求職中、短時間就労世帯の低年齢児の保育需要が見込まれる地域につきましては、小規模保育室を設置してきたという方針で施設整備の検討をしております。

これに基づきまして、4番になります。年度別の整備計画を立ててございます。25年、26年、この2年間をあわせて、既存園の定員増も含めて、1,000名の定員を整備するという計画を立てました。フルタイム世帯をお預かりすることを最優先に、認証保育所、小規模保育室、家庭福祉員の増員などを図りまして、足立区全体でバランスのよい施設整備を進めたいというふうに考えております。

以下、(1)、(2)にそれぞれ年度の整備数、また(2)で年度の各サービスごとの整備の数字を記載させていただいております。後ほど、ごらんいただければというふうに思います。

今後の方針でございますが、年度別整備計画に基づきまして、開設年度に開設できるように、進捗管理につきましては、しっかりとやってまいり

たいというふうに考えております。

簡単ではございますが、私からは以上でございます。

委員長 ありがとうございます。報告事項、最後になりますが、4、足立区生涯学習関連施設指定管理者業務評価結果について、この件は松野地域文化課長から、お願いいたします。

地域文化課長 足立区生涯学習関連施設指定管理者業務評価結果のご報告でございます。こちらの報告につきましては、別冊で資料をつけておまして、5ミリぐらいの厚さになっておりますが、透明の資料というものをおつけしておりますので、そちらもあわせてご用意いただければと思います。

内容につきましては、19ページでございます。

この業務評価の目的でございますが、指定管理者の業務を適正に点検、評価することにより、利用者のサービスの向上と施設管理水準の維持向上に寄与するものとしております。

業務評価につきましては、指定管理事業者のセルフチェック、それから区の職員が行う日常点検、訪問調査、それから利用者の方のアンケートに基づいて行っております。これを評価委員会にかけるといって評価委員さんに見ていただいているという流れで行っているものです。

資料のほうも、ごらんいただければと思います。評価の委員につきましては、資料の表紙をおめくりいただいた内側のページのほうに評価委員の名簿をつけさせていただいております。

また、具体的な調査結果でございますが、年度別一覧表になっておりますので、そちらのほうを確認いただきたいと思っております。横版になっておりますが、こちらのほうをみていただきますと、Aプラス、それからAという評価がほとんどでございます。半分ぐらいが去年よりも評価が上がっているという状況でございます。大きな問題があるところはございませんでした。これらの評価結果

につきましては、足立区のホームページ等々で、今後公表していく予定でございます。

私からは以上です。

委員長 ありがとうございます。各関係所管から報告事項1から4ありましたが、この件について各委員からご質問、ご意見がありましたら、ご発言をお願いいたします。いかがでしょうか。

花岡委員。

花岡委員 13ページの適正規模・適正配置の進捗状況についてですが、(2)の説明会での主な意見等、鹿浜地区、江北地区で意見が出ていますが、どのように話をされているのか。要するに、どう答弁しているのか、教えていただければと思います。

学校適正配置担当課長。

学校適正配置担当課長 全ての項目についてということでしょうか。

花岡委員 鹿浜地区の1年半で間に合うかについて、それから教育委員会の考えを明確にのところで、それから標準服、それから鹿浜の2つ目のところ、それから3つ目の件について、特に教えていただければと思います。

学校適正配置担当課長 まず、鹿浜地区の統合について1年半というのは、鹿浜小学校と上沼田小学校の統合予定が平成27年度の4月を予定しておりまして、保護者の皆様、開かれた学校づくり協議会の皆様も期間的にかなり厳しいのではないかとこのご意見をいただいたところでございます。こちらについては、先ほども補足で説明させていただきましたが、統合地域協議会のほうを早急に立ち上げて、何とか27年4月に間に合うような協議を重ねていきたいということで、ご説明さしあげまして、皆様もご了解をいただいているというような状況でございます。

統合の手續について考えを明確にしてほしいということでご質問をいただいた点につきましては、

先ほど繰り返しになりますが、内容については、統合地域協議会の中で再度決めたいということでお話をさせていただきました。あさって、準備会のほうを開催する予定ですが、その中でこういったスケジュールですということをお伝えする予定をしております。

3点目の中学校の標準服は、公費補助ができるならお願いしたいというようなご意見がありました。これについては現在、教育委員会では、統合でいうと平成28年度鹿浜地区の鹿浜中学校と第八中学校を統合するのですが、現在、来年度そして再来年度入るお子さんがちょうど3年生、2年生のときに統合年度を迎えるということがありまして、標準服のほうは、要は新しい1年生と2年生、3年生の服が違ってしまふ。それに関して、公費補助で全体をあわせるような1年から3年まで同じ標準服をそろえてほしいというようなご意見でございました。現在、区の教育委員会としましては、予算的に厳しいという部分がありますので、なかなかそれに対応するのは難しいという答えをさせていただいて、これについても例えば26年度から入学なさる中学生、1年生の制服から比較的近いような、両校の標準服が比較的近いようなデザインにできないか等を統合地域協議会の中で検討できないかということをお話をさせていただいたところでございます。

花岡委員 よろしいですか。江北地区、これも全体的に。

学校適正配置担当課長 すみません。漏れて申し訳ございませんでした。江北地区の2つ目の学校選択制度がある以上、居住人数が少ないから統合しますと言われても納得できないという点につきましては、これは高野小学校の保護者の方が一番多かったご意見でございます。居住人数が高野小、比較的少ない割に、実際に通っている方が学区域外から通っている方が多くいらっしゃるというこ

とで、高野小学校全体としては、かなり子どもたちを入学するというところで、努力していただいているという部分があるというのは、私どもも大変感謝しているという部分でございますということでお話をさせていただきましたが、学校選択制度というのは、基本的に居住人数の中で、学区域で余力がある場合の特例ということで、学校選択制度を考えております。そういうことでご説明をさせていただいたところでございます。

委員長 花岡委員、いかがでしょうか。

学校教育部長。

学校教育部長 申し訳ございません。若干の補足でございますが、鹿浜地区の標準服についてということで、今、担当課長が財政的なものからというようなご答弁を申し上げたところなのですが、この標準服については、花岡委員もご存じのように、千住地域での統合の際、標準服を教育委員会が購入したという事例が一度ございましたが、その後やはり標準服について公費で支出するのはいかなるものかというような議会のご意見等もございまして、現在では標準服については、公費で支出するという考えはないということで、議会にも答弁申し上げているところでございます。

委員長 ありがとうございます。せっかくですので、今適正配置の進捗状況について意見が出ていますので、これに関係して質問はございますか。

桑原委員、どうぞ。

桑原委員 江北地区なのですが、江北地区の学校の場所についてのご意見が多かったのかなと私は捉えていまして、1つ目と3つ目と5つ目です。どちらかという、江北、日暮里・舎人ライナーの江北駅のそばに学校があったほうがいいのかというようなふうに取り取ってしまったのですが、一番上が小学校か中学校かよくわからないのですが、都営住宅は江北駅のそばにもございますので、そのあたりはどうかと勝手に思っています。

それと、3つ目が江北駅のあたりに近ければ、学区内の子どもたちも来やすいのかなと、江北中学校の側だと結構バスになってしまって、そこから徒歩というようなことになってしまうのかな。江北駅ですと、日暮里・舎人ライナーも利用できますし、はるかぜのバスの便もあります。東武バスも通っています。広さの問題なのですが、こういったことを考えると駅の近くの広いところを区として用意できないのかどうか、というようなことだったのではないのかなと思います。その辺はいかがでしょうか。

委員長 学校適正配置担当課長。

学校適正配置担当課長 江北地区の1つ目の中ほどの点がございます。都営住宅建てかえによる空地の活用、これは上沼田都住という都営住宅が今、建てかえがありまして、その空地が約3万7,000平米ほど空くというようなお話がございました。2月、3月の時点で地域の方から、ここに小学校あるいは中学校の統合校ができないかというようなお話もいただきました。基本的には、ここが東京都住宅局の土地ということで、区の学校の用地としての活用は難しいということで、判断させていただいたところでございます。同様に、説明会の中では、この内容について再度ご説明をさせていただいたところでございます。

3つ目の学区外から通学している子どもたちのことも考えてほしいというのは、特に高野小のときにご意見をいただきました。先ほどのご答弁と繰り返しになってしまうのですが、基本的には学区内の中のお子さんの人数によって学校の適正規模・適正配置を考えているところでございますので、どうしても高野小の学区内についてはお子さんが少なめであるというようなことについては、説明の中でご理解いただきたいというふうにお話をさせていただきました。

また5つ目のところですが、高野小学校と江北

小学校、高野小学校が約1万3,000平米、江北小が一方8,100平米というところで、かなり広さに差がございまして、意見の中ではやはり広い高野小学校のほうが最終的な統合校にはいいのではないかというようなお話を多数いただきました。ただ、私どもといたしましては、通学距離をまずベースで考えて、通学距離が高野小よりも江北小のほうがカバー率が高いというのが実はございまして、最終的な判断として6年間お子さんたちが通うということを一番念頭に置いた中で、江北小の敷地に統合新校を建てさせていただくというような実施計画をつくらせていただいたというところでございます。

以上でございます。

委員長 桑原委員、いかがでしょうか。

なければ、ほかの報告事項に質問、ご意見がございましたら。

小川清美委員、どうぞ。

小川委員 待機児童解消アクションプランが改定されました。そして今、ご報告があったんですが、16ページの解決すべき課題の5ですが、認可保育園以外の保育サービスの認知度が34%の方が、あまり知らないと答えている。この対策をどう考えていらっしゃるかということ。これは、実は26年度までの2年間で1,000名プラスの定員を考えている予定というが、してらっしゃるわけですが、実は平成27年から今度、保育所がもっと足りなくなるだろうと、今、子ども子育て新システムで、平成27年から動き出しますが、8%消費税も上がるということを安倍さんはおっしゃったし、保育所に入れる人が今よりも、もっとうんと条件が広がりますので、そのあたりで1,000名の26年までで、ここでプラスしたとしても、恐らく27年からは、これではとても足りないという予測ができるわけですが、そのあたりについても対策とともに何かお考えのことがあ



りましたら、教えてください。

委員長 質問2点よろしいでしょうか。

保育課長。

保育課長 2点目のPRの関係でございますが、昨年もそうでございますが、本年度も認可保育園以外の保育施設のPRパンフレットを作成しております、そういったものを区民の集う場所ですとか、駅のスタンドなどを使いまして、PRに努めているところでございます。

それに加えまして、今年度から子育てサロンの出張相談というのを、実施中でございます。実際に、待つではなくて、こちらから出向いて行って、保護者の方々のご相談にのっていく。認可だけでなく認可外保育施設のPRもあわせてやる中で、恒常的に合った保育サービスをご選択いただけるということで、そういった出張相談も実施しております。こういったことをあわせまして、しっかりと認可外の保育施設につきましても、ご利用いただけるようにしていきたいというふうに考えているところでございます。

それから2点目の新制度になったときのことはどう考えているのかというところでございますが、実際保育の施設だけでは恐らく対応できないというふうに思います。新制度の中でも幼稚園、認定こども園も含めまして制度化、新制度という形で実際やっていくわけでございますので、足立区の場合、私立幼稚園かなりございますし、そういった保育と幼稚園のそれぞれの定員等を、それから機能等をあわせた中で、しっかりとお子さまたちをお預かりし、総合的な対応ということ、今後は考えていくべきだというふうに思っています。今までの保育に限って、こういったアクションプランをつくっておりますが、新制度以降は、もう少し広い視野の中で、子どもさんを預かっていくということも考えるべきだというふうに思っております。

委員長 ありがとうございました。小川清美委員、よろしいですか。

小川委員 それは、26年から始める予定はありますか。

委員長 保育課長。

保育課長 要点につきましては、既に担当課から幼稚園の経営者の皆様のほうに、働きかけをさせていただいております。できるだけ一緒に、新制度を進めていくということをお願いをしているところでございます。

委員長 よろしいですか。ありがとうございました。ほかに。

子ども家庭課長 幼稚園の担当としましては、長時間、長期間の預かり保育の充実というのが一番ネックになっていると考えております。そこで、今年度から夏休みの預かり保育の支援ということを導入してまいりましたが、徐々にではございますが、幼稚園が認可外の施設と連携をしながら、保育の対応ができるような体制を整えてまいりたいと思っております。

以上です。

委員長 ありがとうございました。ほかにいかがでしょうか。

ほかの報告事項についても質問、ご意見を伺いたいと思っておりますが、いかがでしょうか。

桑原委員。

桑原委員 3番のその他報告資料になるのですが、24ページにギャラクシティの上半期の利用状況というのがございまして、多分今までよりもたくさんの方が利用されているのだなというふうに拝見していました。その利用者の数字で構いませんので、区内が多いとは思いますが、区外の方もこの中にいらっしゃると思うのです。区外も増えたらどうかということも、知りたいと思っておりますので、よろしく願います。

委員長 青少年課長。

青少年課長 今、委員からご指摘がありました区内、区外ということでございますが、合計、今延べで90万人来ていますが、全員アンケートを取っているわけではございませんが、今アンケートを取っている中では、平日は大体区内、6割、7割の方が区内から来ているという状況でございます。逆に、休日は区内3割、4割で、区外から来ている方のほうが多くなっているというような、アンケートでは、そういう状況が出ているところでございます。

委員長 桑原委員、それでよろしいですか。

桑原委員 はい。

委員長 ほかに、いかがですか。

花岡委員。

花岡委員 資料の19ページ、指定管理者の業務評価結果というところの4番、評価結果で13施設がA評価以上となっており、全体的に良好であったということで、個別の資料をいただいた53ページです。1社だけですか。B評価になっているのですが、この中で5番目の図書館運営、自己評価は48、それから評価委員の得点が38と大きな差があるんですが、これはその次のページに書いてありますが、指摘事項が書いてありますが、今はどうなっているのか。その辺の点検はされているのかどうか。お聞きしたいのですが。

委員長 地域文化課長。

地域文化課長 最新の情報は申し訳ありませんが、中央図書館長が担当しているところでございますが、私のほうから聞いていることを申し上げますと、図書館の指導というのは、専門の者が巡回して行っているというところでございますので、特に基本事項などを守られていない場合には、厳しく徹底を促しているということでございますので、現在大きく問題になっているものはないというふうに聞いております。

委員長 よろしいですか。ほかに、いかがでしょうか。

花岡委員 22ページ、これは、その他のコンクール資料になると思うのですが、おいしい給食メニューコンクールの応募状況について、2の応募状況、小学校、中学校とありますが、応募作品数は出ているのですが、何校から応募されているのかわかれば教えていただけますか。

委員長 おいしい給食担当課長。

おいしい給食担当課長 小学校、中学校とも全校から、小学校は70校、中学校37校から応募があります。

委員長 花岡委員、よろしいですね。

花岡委員 はい、わかりました。

委員長 ほかにいかがでしょうか。

(なし)

ないようでしたら、報告事項の審議、意見の受け付けをこれで終了いたしたいと思います。

それでは、以上もちまして、第10回足立区教育委員会定例会を閉会いたします。

午後4時閉会

平成25年第10回  
足立区教育委員会定例会

日時 平成25年10月7日 月曜日 午後3時00分開議  
会場 足立区教育委員会室

1 議事日程	頁
日程第1 第54号議案 足立区立校外施設指定管理者の指定の進達について	…別紙1
日程第2 第55号議案 足立区生涯学習センターの指定管理者の指定の進達について	…別紙4
日程第3 第56号議案 足立区地域学習センターの指定管理者の指定の進達について	…別紙5
日程第4 第57号議案 足立区立図書館の指定管理者の指定の進達について	…別紙6
日程第5 第58号議案 足立区地域保健福祉推進協議会「子ども支援専門部会」の特別部会員の決定	…別紙 10
2 報告事項	
① 足立区立小・中学校の適正規模・適正配置の進捗状況について 《絵野沢 学校適正配置担当課長》	…13
② 学校事故報告について(平成25年9月分) 《宮澤 教育指導室長》	…14
③ 足立区待機児童解消アクションプランの改定について 《鳥山 保育計画課長》	…16
④ 足立区生涯学習関連施設指定管理者業務評価結果(評価対象:平成24年度)について 《松野 地域文化課長》	…19
3 その他報告資料	
①足立区育英資金の緊急募集応募結果及び予約募集(通常募集)実施について	[学務課]…20
②私立高等学校等入学資金融資あっせんの実施について	[学務課]…21
③おいしい給食メニューコンクールの応募状況について	[おいしい給食担当課]…22
④平成26年度用務業務新規委託校について	[教職員課]…23
⑤ギャラクシティの上半期利用状況について	[青少年課]…24
⑥行事实施結果・行事实施予定	[青少年課]…25
⑦児童虐待防止推進月間の事業実施について	[こども支援センターげんき]…27
⑧行事实施結果・実施予定	[生涯学習振興公社]…28
⑨生涯学習施設新予約システムの運用開始について	[地域文化課]…31
⑩生涯学習情報提供方法の変更と「あだち学び情報館まなポー☆」の終了について	[地域文化課]…33

# 教 育 委 員 会 報 告

平成25年10月7日

件 名	足立区立小・中学校の適正規模・適正配置の進捗状況について								
所管部課名	学校教育部 学校適正配置担当課								
内 容	<p>1 鹿浜地区および江北地区の実施計画（案）について</p> <p>平成25年8月に策定した、鹿浜地区および江北地区の「適正規模・適正配置実施計画（案）」について、地域、「開かれた学校づくり協議会」および保護者に対して説明会を実施した。</p> <p>（1）説明会の日程</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">日にち</th> <th>説明および意見交換の機会等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>8/29、9/3</td> <td>○町会長・自治会長会議への説明（江北地区、鹿浜地区）</td> </tr> <tr> <td>9/4～9/18</td> <td>○開かれた学校づくり協議会への説明 高野小・江北小・上沼田中・江北中学校 上沼田小・鹿浜小・鹿浜中・第八中学校</td> </tr> <tr> <td>9/19～10/2</td> <td>○保護者への説明 高野小・江北小・上沼田中・江北中学校 上沼田小・鹿浜小・鹿浜中・第八中学校</td> </tr> </tbody> </table> <p>（2）説明会での主な意見等</p> <p>①鹿浜地区</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・統合については反対ではないが、1年半で間に合うか心配だ。</li> <li>・統合の手続きについて、教育委員会の考えを明確にしてほしい。</li> <li>・中学校の標準服は、公費補助ができるならお願いしたい。</li> <li>・通学路の安全を考えてほしい。</li> <li>・「統合地域協議会」の日程を組んでほしい。</li> <li>・跡地利用はどうなるのか。</li> </ul> <p>②江北地区</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校用地として、都営住宅建替えによる空地の活用を、再検討できないか。</li> <li>・学校選択制度がある以上、学区域内の居住人数が少ないから統合しますと言われても納得できない。</li> <li>・学区域外から通学している子どもたちのことも考えてほしい。</li> <li>・特別支援学級の通学について考えてほしい。</li> <li>・統合校を、高野小学校より面積の狭い江北小学校とする計画だが、江北小学校に隣接する土地を買い増すことはあるのか。</li> <li>・避難所はどうなるのか。</li> </ul>	日にち	説明および意見交換の機会等	8/29、9/3	○町会長・自治会長会議への説明（江北地区、鹿浜地区）	9/4～9/18	○開かれた学校づくり協議会への説明 高野小・江北小・上沼田中・江北中学校 上沼田小・鹿浜小・鹿浜中・第八中学校	9/19～10/2	○保護者への説明 高野小・江北小・上沼田中・江北中学校 上沼田小・鹿浜小・鹿浜中・第八中学校
日にち	説明および意見交換の機会等								
8/29、9/3	○町会長・自治会長会議への説明（江北地区、鹿浜地区）								
9/4～9/18	○開かれた学校づくり協議会への説明 高野小・江北小・上沼田中・江北中学校 上沼田小・鹿浜小・鹿浜中・第八中学校								
9/19～10/2	○保護者への説明 高野小・江北小・上沼田中・江北中学校 上沼田小・鹿浜小・鹿浜中・第八中学校								
今後の方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校の適正規模・適正配置は、保護者や地域の理解と協力が最も重要であるため、今後も丁寧かつ分かりやすい説明を行っていく。</li> <li>・平成26年度入学者に対しては、10月開催予定の学校公開において説明を行う予定である。</li> </ul>								

# 教 育 委 員 会 報 告

平成25年10月7日

件 名	学校事故報告について（平成25年度9月分）
所管部課名	学校教育部 教育指導室
内 容	<p>1 学校事故状況              管理下 1件（中学校 1件）              管理外 1件（小学校 1件）              合計 2件</p> <p>2 事故内容</p> <p>    (1) 交通事故                  曲がってきたライトバンの左ドアに左腕と自転車が接触、右側に転倒、                  右腕打撲。<span style="float: right;">（小学校管理外）</span></p> <p>    (2) 休憩時間、放課後、登・下校時、部活動等の事故                  夏季休業中、野球部の練習中に熱中症の症状を発症、応急手当等のあ                  と休息。回復したため再び練習に参加したが、解散後に再度発症。                  <span style="float: right;">（中学校管理下）</span></p> <p>3 各学校への事故防止の指導</p> <p>    (1) 交通事故防止について                  学校管理（内・外）を含めた事故発生状況を踏まえ、児童・生徒に正し                  い交通マナー等の具体的な指導を行うとともに、家庭等へ注意喚起を促                  し、交通事故の未然防止に努める。</p> <p>    (2) 部活動における事故防止について                  部活動における事故防止は、事前の健康観察を十分に行うとともに、天                  候・気温・活動内容・場所等の状況により、無理に活動せず自粛、延期、                  場所の変更、水分補給や休憩を励行させ、適切な対策を講じる。</p>
今後の方針	<p>交通安全指導の充実について</p> <p>    自転車交通安全利用DVD等の活用について周知し、交通ルールの遵守              と正しい交通マナーへの意識を高め、交通事故防止に努める。</p>

学校事故状況

平成25年度9月分(児童・生徒) 教育指導室

内 訳	管 理 下			管 理 外		合 計
	幼稚園	小学校	中学校	小学校	中学校	
交 通 事 故	自転車・バイク					
	歩行者・キックボード				1	1
授業中の傷害打撲等の事故	骨折・脱臼・捻挫					
	裂傷・打撲・暴行					
	火傷・熱傷					
	歯目鼻耳等の損傷					
	発症・発作・火傷					
休憩時間・放課後・登下校時の傷害打撲等の事故(学校行事含む)	骨折・脱臼・捻挫					
	裂傷・打撲・暴行					
	歯目鼻耳等の損傷					
	発症・発作・火傷			1		1
教師の指導上による傷害・打撲等の事故	骨折・脱臼・捻挫					
	歯目鼻耳等の損傷					
暴力・暴行傷害事件						
家出・外泊・行方不明						
窃盗・万引き・恐喝						
対教師暴力						
火災・火傷・火遊び						
その他・地域での怪我						
死 亡	病 死					
	事 故 死					
合 計				1	1	2

(施 設)

区 分	幼稚園	小学校	中学校	内 容
窓ガラス及び施設破損				
不法侵入・盗難				
その他				
合 計	0	0	0	0

# 教 育 委 員 会 報 告

平成25年10月7日

件 名	足立区待機児童解消アクションプランの改定について																																																				
所管部課名	子ども家庭部 保育計画課																																																				
内 容	<p>平成24年8月に改定版を策定した「足立区待機児童解消アクションプラン」について、本年4月の各地域における待機児童の状況や保育需要等の分析結果をもとに改定したので報告する。</p> <p>1 解決すべき課題          分析の結果、次の課題が明らかとなった。</p> <p>(1) フルタイム就労世帯の待機児童は57名（対前年度比で11名の減）となったものの依然として解消されていない。</p> <p>(2) 平成25年4月1日時点で、足立区全体での受入可能数（空き定員数）は444名で、前年度に比べて111名減少しているが、待機児童数を上回っていた。</p> <p>(3) 近年大規模開発されている地域の保育需要は、1.5～1.6%程度まで伸びている。（大規模開発が行われている地域は、これまで開発規模(戸数)の10%程度で推移していた。）</p> <p>(4) 日暮里・舎人ライナー沿線、つくばエクスプレス沿線、土地区画整理事業により街の整備が進んでいる地域では、保育需要が伸びる傾向がある。</p> <p>(5) 待機児童実態調査結果では、認可保育園しか申し込んでいない保護者の認可保育園以外の保育サービスの認知度を見ると、34%が「あまり知らない」と答えている。</p> <p>2 保育需要の動向          保育需要は、対象年齢人口の増減にかかわらず増加傾向にあり、これまでの推移から、保育需要率は、平成27年4月で0歳から5歳児全体で38%程度まで増加していくと見込まれる。</p> <div style="text-align: center;"> <p>保育需要率の今後の見込み (各年4月1日現在)</p> <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse;"> <caption>保育需要率の今後の見込み (各年4月1日現在)</caption> <thead> <tr> <th>年齢</th> <th>16年</th> <th>17年</th> <th>18年</th> <th>19年</th> <th>20年</th> <th>21年</th> <th>22年</th> <th>23年</th> <th>24年</th> <th>25年</th> <th>26年</th> <th>27年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0-5歳</td> <td>27.5</td> <td>28.6</td> <td>29.2</td> <td>29.1</td> <td>29.6</td> <td>30.7</td> <td>31.3</td> <td>32.4</td> <td>33.9</td> <td>35.3</td> <td>36.9</td> <td>38.1</td> </tr> <tr> <td>0-2歳</td> <td>22.4</td> <td>23.8</td> <td>24.4</td> <td>24.3</td> <td>24.8</td> <td>26.4</td> <td>27.8</td> <td>29.2</td> <td>30.9</td> <td>32.5</td> <td>33.9</td> <td>35.3</td> </tr> <tr> <td>3-5歳</td> <td>32.4</td> <td>33.3</td> <td>33.8</td> <td>33.7</td> <td>34.3</td> <td>35.2</td> <td>35.0</td> <td>35.8</td> <td>36.9</td> <td>38.1</td> <td>39.6</td> <td>40.0</td> </tr> </tbody> </table> </div>	年齢	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	0-5歳	27.5	28.6	29.2	29.1	29.6	30.7	31.3	32.4	33.9	35.3	36.9	38.1	0-2歳	22.4	23.8	24.4	24.3	24.8	26.4	27.8	29.2	30.9	32.5	33.9	35.3	3-5歳	32.4	33.3	33.8	33.7	34.3	35.2	35.0	35.8	36.9	38.1	39.6	40.0
年齢	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年																																									
0-5歳	27.5	28.6	29.2	29.1	29.6	30.7	31.3	32.4	33.9	35.3	36.9	38.1																																									
0-2歳	22.4	23.8	24.4	24.3	24.8	26.4	27.8	29.2	30.9	32.5	33.9	35.3																																									
3-5歳	32.4	33.3	33.8	33.7	34.3	35.2	35.0	35.8	36.9	38.1	39.6	40.0																																									

### 3 施設整備等の基本的な考え方

各地域における待機児童の発生状況や保育需要の状況に応じて、概ね以下の考え方に基づき、施設整備等を検討した。

地域における保育需要の状況	保育施設(種類)
大規模開発、沿線開発等により全年齢にわたり相当多数の保育需要が集中している地域	認可保育園
待機児童の発生状況などから、フルタイム就労世帯の保育需要が見込まれる地域	認証保育所
待機児童の発生状況などから、低年齢児の保育需要が見込まれる地域	家庭福祉員
待機児童の発生状況などから、求職中・短時間就労世帯の低年齢児の保育需要が見込まれる地域	小規模保育室

### 4 年度別整備計画

平成25年度以降の施設整備等については、各地域における保育需要等の分析結果をもとに、平成25年度、平成26年度の2年間で既存園の定員増員を含めて、1,000名の定員を整備する。フルタイム就労世帯を最優先に認可保育園や東京都認証保育所、小規模保育室の設置、家庭福祉員の増員を図り、区全体でバランスのよい施設整備を進める。

◆保育施設等の新規整備による定員増員(893名)

◆既存施設の増改築等による定員増員(107名見込み)

#### (1) 施設整備に伴う定員数の推移

年齢区分	平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	平成27年度当初	
	4/1現在定員数合計(人)	定員整備等による増数(人)	4/1現在定員数合計(人)	定員整備等による増数(人)	4/1現在定員数合計(人)	定員整備予定数(人)	定員整備予定数(人)	4/1現在定員数合計(人)	H23度～H26度定員整備予定数合計(人)
0～5歳	10,738	678	11,416	416 (591)	11,832	315 (315)	578 (243)	12,725	1,987 (1,827)
0～2歳	4,690	489	5,179	258 (319)	5,437	154 (153)	256 (108)	5,847	1,157 (1,069)
3～5歳	6,048	189	6,237	158 (272)	6,395	161 (162)	322 (135)	6,878	830 (758)

※( )は、昨年度のアクションプラン整備予定定員数を表示。

#### (2) 施設種別ごとの年度別整備計画

	平成25年 4月1日現在		平成25年度		平成26年度		平成27年度当初	
	年齢区分	定員数(人)	整備定員数(人)	内容	整備定員数(人)	内容	定員数合計(人)	H24.5現在との比較
認可保育園	0～5歳	9,069	60	新規1園 ・千住大橋駅周辺(60名)	358	新規4園 ・東綾瀬地域(103名) ・梅田地域(85名) ・8ブロック保塚・六町地域(85名) ・西新井第三団地(85名)	9,487	418
	0～2歳	3,335	27		112		3,474	139
	3～5歳	5,734	33		246		6,013	279
東京都 認証保育所	0～5歳	1,192	40	新規1所 ・扇地域(40名)	80	新規2所 ・綾瀬地域(40名) ・育井地域(40名)	1,312	120
	0～2歳	1,035	32		64		1,131	96
	3～5歳	157	8		16		181	24



	平成25年 4月1日現在		平成25年度		平成26年度		平成27年度当初	
	年齢 区分	定員数 (人)	整備 定員数 (人)	内 容	整備 定員数 (人)	内 容	定員数 合計(人)	H24.5現在 との比較
家庭福祉員	0～5歳	464	30	家庭福祉員15名	30	家庭福祉員15名	524	60
	0～2歳	464	30		30		524	60
	3～5歳	0	0		0		0	0
小規模保育室	0～5歳	295	45	新規3室 ・8ブロック-保塚・六町地 域(15名) ・9ブロック-花畑・保木岡 地域(15名) ・12ブロック-鹿浜地域 (15名)	30	新規2室	370	75
	0～2歳	295	45		30		370	75
	3～5歳	0	0		0		0	0
(私立) 認定こども園	0～5歳	353	80	2園	80	2園	513	160
	0～2歳	76	20		20		116	40
	3～5歳	277	60		60		397	120
(公立) 認定こども園	0～5歳	270	0	—	0	—	270	0
	0～2歳	84	0	—	0	—	84	0
	3～5歳	186	0	—	0	—	186	0
区独自の 公設保育園	0～5歳	89	60	新規1園(7/1開設) (新田三丁目なかよし保 育園)	0	—	149	60
	0～2歳	48	0		0		48	0
	3～5歳	41	60		0		101	60
子育て応援隊	0～5歳	100	0	—	0	—	100	0
	0～2歳	100	0	—	0	—	100	0
	3～5歳	0	0	—	0	—	0	0

今後の方針

年度別整備計画に基づき、事業者選定や施設整備、東京都への設置申請手続きなど、各施設の進捗管理の徹底を行うことで、着実な定員数の確保を図り、増加する保育需要に対応していく。

# 教 育 委 員 会 報 告

平成25年10月7日

件 名	足立区生涯学習関連施設指定管理者業務評価結果（評価対象：平成24年度）について
所管部課名	地域のちから推進部 地域文化課・中央図書館
内 容	<p style="text-align: center;">生涯学習関連施設（14学習施設）指定管理者の業務評価（評価対象：平成24年度）を行ったので、下記のとおり報告する。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 業務評価の目的 指定管理者の業務を適正に点検・評価することにより、利用者サービスの向上と施設管理水準の維持向上に寄与する。</p> <p>2 業務評価の方法                  (1) 3つの視点に基づいて評価シートを作成                      ①指定管理者自身が行う自己評価（セルフチェック）                      ②区職員が行う日常点検、訪問調査等                      ③利用者アンケートによる施設運営に対する利用者の評価                  (2) 生涯学習関連施設指定管理者評価委員会（以下「評価委員会」という）による評価を実施                  (3) 評価専門委員の意見を反映させ、最終的な総合評価を決定</p> <p>3 評価委員会の構成                  評価専門委員（外部学識経験者3名）                  評価委員（区職員5名）</p> <p>4 評価結果                  13施設がA評価以上となっており、全体的に良好であった。                  （別添「平成25年度 足立区生涯学習関連施設指定管理者業務評価資料」参照）                  ※別添資料には学習施設（14施設）の他に、同時に実施したスポーツ施設（5施設）及び文化施設（1施設）の評価の結果についても参考として添付してある。</p> <p>5 公表                  方法 足立区ホームページ                  日程 平成25年11月中旬を予定                  内容 各施設の「総合評価」及び「項目別評価表」</p>
今後の方針	業務評価結果を指定管理者に通知し、指定管理業務の適正な執行と施設運営の向上を促す。

# 教育委員会情報連絡

平成25年10月7日

件名	足立区育英資金の緊急募集応募結果及び予約募集（通常募集）実施について															
所管部課名	学校教育部 学務課															
内容	<p>1 平成25年度緊急募集の応募結果について</p> <p>(1) 募集期間 平成25年5月24日～7月12日</p> <p>(2) 募集人数                  高校生 通常枠20名程度      特例枠（学校長特別推薦）2名程度                  大学生 通常枠20名程度</p> <p>(3) 応募・貸付人数 0名</p> <p>    【参考】※平成24年度緊急募集の応募実績                  応募・貸付人数 2名（内訳）大学生等2名</p> <p>2 平成26年度予約募集（通常募集）について</p> <p>(1) 募集期間 平成25年10月1日～11月29日</p> <p>(2) 募集人数                  高校生 通常枠50名程度      特例枠（学校長特別推薦）5名程度                  大学生 通常枠50名程度      特例枠（学校長特別推薦）5名程度</p> <p>(3) 貸付期間と金額                  平成26年4月から最短修業期間</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;"></th> <th style="width: 35%;">修学資金（月額）</th> <th style="width: 35%;">入学資金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高校生（公立）</td> <td>13,000円</td> <td>70,000円</td> </tr> <tr> <td>    （私立）</td> <td>30,000円</td> <td>150,000円</td> </tr> <tr> <td>大学生（公立）</td> <td>35,000円</td> <td>200,000円</td> </tr> <tr> <td>    （私立）</td> <td>45,000円</td> <td>300,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 選考方法等                  書類及び面接選考のうえ、足立区育英資金貸付審議会を経て区長決定する。（貸付審議会 平成26年2月上旬開催予定）</p> <p>(5) その他 案内書別紙のとおり</p>		修学資金（月額）	入学資金	高校生（公立）	13,000円	70,000円	（私立）	30,000円	150,000円	大学生（公立）	35,000円	200,000円	（私立）	45,000円	300,000円
	修学資金（月額）	入学資金														
高校生（公立）	13,000円	70,000円														
（私立）	30,000円	150,000円														
大学生（公立）	35,000円	200,000円														
（私立）	45,000円	300,000円														
今後の方針	<p>【周知方法】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ あだち広報（10/10号）及びホームページ掲載</li> <li>・ お知らせチラシを足立区立中学校3年生全員に配布</li> <li>・ 区民事務所、福祉事務所にて募集案内配布、ポスター掲示</li> <li>・ 近隣高校及び区内大学へ募集案内等配布、ポスター掲示</li> </ul>															

# 教育委員会情報連絡

平成25年10月7日

件名	私立高等学校等入学資金融資あっせんの実施について
所管部課名	学校教育部 学務課
内容	<p>私立高等学校・高等専門学校等へ入学する生徒の保護者に対し、入学資金等の融資あっせんを行う。</p> <p>1 融資の内容と条件</p> <p>(1) 融資金額 1万円を単位として10万円以上50万円以下の金額</p> <p>(2) 利息 年1.8パーセント</p> <p>(3) 償還期間等 融資を受けた翌月から3年以内、元金均等月賦償還または元利均等月賦償還</p> <p>(4) 保証料 金融機関に支払う保証料は区負担(保証人不要)</p> <p>(5) 取扱金融機関 足立成和信用金庫、東京スマイル農業協同組合(いずれも足立区内の各店舗)</p> <p>2 受付期間 平成25年11月1日～平成26年2月28日</p> <p>3 申し込み資格</p> <p>(1) 私立高等学校もしくは私立高等専門学校、又は大学入試資格の得られる私立の専修学校高等課程進学予定者と同居している保護者</p> <p>(2) 足立区に引き続き1年以上住所を有していること</p> <p>(3) 住民税を滞納していないこと</p> <p>(4) 勤続条件等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 安定継続した収入のあること(足立成和信用金庫に申し込む場合)</li> <li>・ 現勤務先での勤続年数又は同一職種の営業年数が1年以上あること(東京スマイル農業協同組合に申し込む場合)</li> </ul> <p>(5) 平成24年中の収入が次の金額以下であること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 給与所得者 支払給与の総額が1,000万円以下</li> <li>・ 事業所得者 総所得金額等が 800万円以下</li> </ul> <p>(6) 入学資金を一時に負担するのが困難であること</p> <p>(7) 借入金の償還能力が十分であること</p> <p style="text-align: center;">※なお、以上の資格条件にあてはまる場合でも、取扱金融機関の貸付基準により融資を受けられない場合がある。</p>
今後の方針	<p>【周知方法】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ あだち広報(10/25号)及びホームページ掲載</li> <li>・ お知らせチラシを足立区立中学校3年生全員に配布</li> <li>・ 区民事務所にてお知らせチラシ配布</li> </ul>

# 教育委員会情報連絡

平成25年10月7日

件名	おいしい給食メニューコンクールの応募状況について																		
所管部課名	学校教育部 おいしい給食担当課																		
内容	<p>第5回「おいしい給食メニューコンクール」について、下記のとおり応募状況を報告する。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 テーマ          いろいろ野菜のカラフル給食          ～野菜もりもり、健康的な食事をとろう～          ※中学生は給食一食分、小学生は給食の一品で募集</p> <p>2 応募状況          小学生：応募総数2, 236作品（昨年度2, 125作品）                    上記のうち、各学校で選考した作品数 336作品          中学生：応募総数2, 446作品（昨年度1, 611作品）                    上記のうち、各学校で選考した作品数 283作品</p> <p>3 入賞者の選考          9月20日開催の応募作品選考委員会で、各学校で選考した作品から、小・中学生ともに入賞20作品を決定した。（各賞は以下のとおり）</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 5%;">① 足立区長賞</td> <td style="width: 50%;"></td> <td style="width: 45%; text-align: right;">1名</td> </tr> <tr> <td>② 足立区議会議長賞</td> <td></td> <td style="text-align: right;">1名</td> </tr> <tr> <td>③ 足立区教育委員会賞</td> <td></td> <td style="text-align: right;">1名</td> </tr> <tr> <td>④ おいしい給食推進委員会賞</td> <td></td> <td style="text-align: right;">2名</td> </tr> <tr> <td>⑤ 足立区長特別賞</td> <td></td> <td style="text-align: right;">5名</td> </tr> <tr> <td>⑥ 優秀賞</td> <td></td> <td style="text-align: right;">10名</td> </tr> </table>	① 足立区長賞		1名	② 足立区議会議長賞		1名	③ 足立区教育委員会賞		1名	④ おいしい給食推進委員会賞		2名	⑤ 足立区長特別賞		5名	⑥ 優秀賞		10名
① 足立区長賞		1名																	
② 足立区議会議長賞		1名																	
③ 足立区教育委員会賞		1名																	
④ おいしい給食推進委員会賞		2名																	
⑤ 足立区長特別賞		5名																	
⑥ 優秀賞		10名																	
今後の方針	<p>10月24日（木）午後3時30分から庁舎ホールで表彰式を実施する。</p> <p>また、12月2日（月）から6日（金）に「足立オールおいしい給食ウィーク」として、小・中学校の受賞作品の中から旬のメニューを選択し、それぞれ給食として提供する。</p>																		

# 教育委員会情報連絡

平成25年10月7日

件名	平成26年度用務業務新規委託校について
所管部課名	学校教育部 教職員課
内 容	<p>業務系職員の退職不補充に伴い、平成16年度から実施している区立小中学校の用務業務委託について、平成26年度は以下の2校で新規に委託を実施する。</p> <p>1 平成26年度新規委託実施校</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校（2校）：梅島小学校・綾瀬小学校</li> <li>・中学校（0校）：</li> </ul> <p>【参考】平成26年度区用務職員在籍校（10校）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校（6校）：千寿本町・千寿常東・関原・栗原・花畑第一・保木間小学校</li> <li>・中学校（4校）：第四・第十一・第十四・六月中学校</li> </ul>
今後の方針	今後とも学校長、関係職員等の理解を得ながら、用務業務委託を推進していく。

# 教育委員会情報連絡

平成25年10月7日

件名	ギャラクシティの上半期の利用状況について																																																						
所管部課名	子ども家庭部 青少年課																																																						
内容	<p>1 利用者数</p> <p>平成25年4月1日にギャラクシティがリニューアルオープンし、6ヶ月が経過した。平成25年度上半期の利用者状況を下記のとおり報告する。</p> <p style="text-align: right;">単位：人</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin: 10px 0;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">総利用者</th> <th colspan="3">こども未来創造館</th> <th rowspan="2">西新井文化ホール</th> </tr> <tr> <th>体験エリア</th> <th>まるちたいけんドーム</th> <th>貸室利用</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4月</td> <td>156,208</td> <td>127,873</td> <td>9,338</td> <td>5,264</td> <td>13,733</td> </tr> <tr> <td>5月</td> <td>146,425</td> <td>116,359</td> <td>8,321</td> <td>6,503</td> <td>15,242</td> </tr> <tr> <td>6月</td> <td>161,564</td> <td>128,308</td> <td>9,325</td> <td>9,104</td> <td>14,827</td> </tr> <tr> <td>7月</td> <td>155,615</td> <td>127,337</td> <td>11,262</td> <td>8,309</td> <td>9,707</td> </tr> <tr> <td>8月</td> <td>193,657</td> <td>158,899</td> <td>16,351</td> <td>7,499</td> <td>10,908</td> </tr> <tr> <td>9月</td> <td>124,807</td> <td>98,693</td> <td>7,700</td> <td>8,328</td> <td>10,086</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>938,276</td> <td>757,469</td> <td>62,297</td> <td>45,007</td> <td>73,503</td> </tr> </tbody> </table> <p>※「体験エリア」利用者とは、プログラムを利用した延べ人数。</p> <p>2 夏休み期間中の主なイベント</p> <p>(1) ハワイウィーク 8月1日(木)～11日(日)</p> <p>連携先の国立天文台ハワイ観測所があるハワイにちなみ、特別イベントとして行った。ハワイからの全天映像をプラネタリウムで公開するとともに、ハワイ観測所とギャラクシティを結んだ生中継による講義をメイン企画として実施。</p> <p>期間中の利用者数は71,078名。</p> <p>(2) 夏フェスタ 8月17日(土)～18日(日)</p> <p>ギャラクシティで活動する子どもたちやボランティアが、今までの活動の成果を発表する場として、「チャレンジ」をテーマにイベントを開催。</p> <p>2日間の利用者数は14,255名。</p>					総利用者	こども未来創造館			西新井文化ホール	体験エリア	まるちたいけんドーム	貸室利用	4月	156,208	127,873	9,338	5,264	13,733	5月	146,425	116,359	8,321	6,503	15,242	6月	161,564	128,308	9,325	9,104	14,827	7月	155,615	127,337	11,262	8,309	9,707	8月	193,657	158,899	16,351	7,499	10,908	9月	124,807	98,693	7,700	8,328	10,086	合計	938,276	757,469	62,297	45,007	73,503
総利用者	こども未来創造館			西新井文化ホール																																																			
	体験エリア	まるちたいけんドーム	貸室利用																																																				
4月	156,208	127,873	9,338	5,264	13,733																																																		
5月	146,425	116,359	8,321	6,503	15,242																																																		
6月	161,564	128,308	9,325	9,104	14,827																																																		
7月	155,615	127,337	11,262	8,309	9,707																																																		
8月	193,657	158,899	16,351	7,499	10,908																																																		
9月	124,807	98,693	7,700	8,328	10,086																																																		
合計	938,276	757,469	62,297	45,007	73,503																																																		

# 行 事 実 施 結 果

## 9月1日～9月28日 青少年課

月 日	行 事 名	時 間	会 場	主催別	参加者
9/1 (日)	ジュニアリーダー宿泊キャンプ報告会	10:00～15:00	区役所13階大会議室	共済	79名
9/1 (日)	こどもみーていんぐ	13:30～16:30	ギャラクシティ	主催	40名
9/1 (日)	青少年の居場所作り	13:30～17:30	保塚地域学習センター	主催	20名
9/1 (日)	中高生の居場所作り	15:00～18:00	新田地域学習センター	主催	10名
9/4 (水)	中高生の居場所作り	15:00～18:00	新田地域学習センター	主催	5名
9/4 (水)	中高生の居場所作り	15:00～18:00	関三いこい広場	主催	5名
9/8 (日)	中高生の居場所作り	15:00～18:00	新田地域学習センター	主催	10名
9/8 (日)	計算フェスティバル	9:30～15:00	庁舎ホール	共済	468名
9/8 (日)	あだち日曜教室	9:30～17:00	ギャラクシティ	共済	76名
9/10 (火)	中高生の居場所作り (映画作り)	15:00～18:00	ギャラクシティ	主催	10名
9/11 (水)	中高生の居場所作り	15:00～18:00	新田地域学習センター	主催	5名
9/11 (水)	中高生の居場所作り	15:00～18:00	関三いこい広場	主催	5名
9/15 (日)	青少年の居場所作り	13:30～17:30	保塚地域学習センター	主催	20名
9/15 (日)	中高生の居場所作り	15:00～18:00	新田地域学習センター	主催	10名
9/16 (祝)	親子体験キャンプ	9:30～16:00	舎人公園キャンプ場	共済	台風接近のため中止
9/17 (火)	指導者養成事業 (紙芝居)	19:00～21:00	ギャラクシティ	主催	10名
9/18 (水)	中高生の居場所作り	15:00～18:00	新田地域学習センター	主催	5名
9/18 (水)	中高生の居場所作り	15:00～18:00	関三いこい広場	主催	5名
9/22 (日)	中高生の居場所作り	15:00～18:00	新田地域学習センター	主催	10名
9/28 (土)	第十四回足立風まつり	10:00～16:00	荒川河川敷 (虹の広場)	共催	3400名



# 行 事 実 施 予 定

10月1日～10月31日

青少年課

月 日	行 事 名	時 間	会 場	主催別	参加者
10/2 (水)	中高生の居場所作り	15:00～18:00	新田地域学習センター	主催	5名
10/2 (水)	中高生の居場所作り	15:00～18:00	関三いこい広場	主催	5名
10/6 (日)	こどもみーていんぐ	13:30～16:30	ギャラクシティ	主催	40名
10/6 (日)	青少年の居場所作り	13:30～17:30	保塚地域学習センター	主催	15名
10/6 (日)	中高生の居場所作り	15:00～18:00	新田地域学習センター	主催	10名
10/8 (火)	中高生の居場所作り (映画作り)	15:00～18:00	ギャラクシティ	主催	10名
10/9 (水)	中高生の居場所作り	15:00～18:00	新田地域学習センター	主催	5名
10/9 (水)	中高生の居場所作り	15:00～18:00	関三いこい広場	主催	5名
10/12 (土) ～13 (日)	あだち日曜教室	9:30～17:00	中央本町地域学習センター 体育館	共催	50名
10/13 (日)	中高生の居場所作り	15:00～18:00	新田地域学習センター	主催	10名
10/15 (火)	指導者養成事業 (紙芝居)	19:00～21:00	ギャラクシティ	主催	10名
10/16 (水)	中高生の居場所作り	15:00～18:00	新田地域学習センター	主催	5名
10/16 (水)	中高生の居場所作り	15:00～18:00	関三いこい広場	主催	5名
10/20 (日)	中高生の居場所作り	15:00～18:00	新田地域学習センター	主催	10名
10/20 (日)	青少年の居場所作り	13:30～17:30	保塚地域学習センター	主催	20名
10/23 (水)	中高生の居場所作り	15:00～18:00	新田地域学習センター	主催	5名
10/23 (水)	中高生の居場所作り	15:00～18:00	関三いこい広場	主催	5名
10/26 (土)	キャンプの達人になろう How To キャンプ	10:00～16:00	宮城ゆうゆう公園 少年キャンプ場	共催	20名
10/27 (日)	中高生の居場所作り	15:00～18:00	新田地域学習センター	主催	10名
10/30 (水)	中高生の居場所作り	15:00～18:00	新田地域学習センター	主催	5名
10/30 (水)	中高生の居場所作り	15:00～18:00	関三いこい広場	主催	5名

# 教育委員会情報連絡

平成25年10月7日

件名	児童虐待防止推進月間の事業実施について	
所管部課名	子ども家庭部 こども支援センターげんき	
内 容	下記のとおり11月の児童虐待防止推進月間の啓発事業を実施する。  <b>【児童虐待防止推進月間事業一覧】</b>	
	実施日時	事業名・内容
	11/3 (日) 午後1時～2時	「児童虐待防止オレンジリボンキャンペーン in あだち 2013」 北千住(東西)・綾瀬(東西)・西新井(東西)・竹ノ塚(東西)・五反野・梅島各駅頭及び、アリオ西新井とイオン西新井店の店頭にて、東京未来大学・潤徳女子高等学校の学生や足立区要保護児童対策地域協議会等の皆さんと一緒に児童虐待予防のちらしとオレンジリボンを配布する。
	11/2 ～ 11/13 (土) (水)	養育家庭PRパネル展示 会場：足立区役所 アトリウム
	11/10 (日) 午後1時～3時	子育てなびフェスタ講演会 「パパも子育てを楽しもう！」 家族のハッピーバランスが子どもを育む！ 講師：高祖 常子氏 育児情報誌「miku」編集長 対象者：未就学児童の保護者 定員70名 申込み先：お問合せコール あだち(先着順) 会場：足立区役所 南館12階 1205会議室
	11/21 (木) 午前10時～正午	講演会 「どならずに子育てしたい！と思いませんか？」 講師：渡邊 直氏 千葉県中央児童相談所 診断指導課長 対象者：未就学児童の保護者 定員70名 申込み先：こども支援センターげんき(先着順) 会場：こども支援センターげんき 5階 研修室3
12/1 (日) 午後2時～4時	養育家庭体験発表会 会場：こども支援センターげんき 5階 研修室3	

別 添

## 行 事 実 施 結 果

9月1日～9月30日

公益財団法人足立区生涯学習振興公社

日時	行 事 名	時 間	会 場	主催別	参加人数
8/22.29 9/5.12(木)	コーディネーショントレーニング指導 者スキルアップ講習会～ビギナー編～	19:00～20:45	生涯学習センター	主催	延 100名
9/10(火)	ふれあい出前寄席	14:00～15:00	千住桜花苑	主催	50名
9/14(土)	あだちウェルネスカレッジVol.5 「疲れにくいカラダづくり ～バランスを整える～」	10:00～12:30	生涯学習センター	主催	45名
9/19(木)	あだち放課後子ども教室全体会	10:00～11:30	竹の塚地域学習センター	主催	216名
9/20(金)	マイタウンコンサート in 郷土博物館	14:00～15:00	足立区郷土博物館	主催	124名
9/21(土)	歓喜の演 Vol.12 合唱 喜歌劇「こうもり」	15:00～17:00	西新井文化ホール	共催	720名

# 行 事 実 施 予 定

10月7日～11月13日

## 公益財団法人足立区生涯学習振興公社

日時	行 事 名	時 間	会 場	主催別	参加予定人数
10/7 (月)	体験プログラム「ロープスキッピング」	13:10～13:50	栗島小学校	主催	100名
10/14(月祝)	足立ジュニア吹奏楽団出張演奏 区民体育大会開会式 スポーツカーニバル	9:00～10:00 11:00～11:30	総合スポーツセンター	共催	1000名
10/16(水)	おりがみサポーター フォロー講習	10:00～11:30	生涯学習センター	主催	20名
10/21(月) 28(月) 11/4(月) 11(月)	ふれあい出前寄席 企画リーダー会議	13:45～14:30	伊興園	主催	10名
10/24(木)	放課後子ども教室スキルアップ研修 「Aコース 子どもとの関わり方～子ども もの心を感じて～」	10:00～11:30	子ども支援センター げんき	主催	90名
10/25(金)	第25回あだちアートリンクカフェ	18:30～20:00	東京芸術センター 会議室	主催	20名
10/26(土)	読み語りのための 「ボイストレーニング体験講座」	10:00～12:00	生涯学習センター	主催	60名
10/26(土) 27(日)	アウトリーチスキルアップ講座 Vol.2	10:00～17:00	わたなべ音楽堂	主催	15名
10/28(月)	放課後子ども教室スキルアップ研修 「Aコース 子どもとの関わり方～子ども もの心を感じて～」	10:00～11:30	生涯学習センター	主催	70名

10/31(木)	放課後子ども教室スキルアップ研修 「Bコース 応急手当～よくあるケガの 対応法～」	10:00～11:30	ギャラクシティ	主催	80名
11/1(金)	放課後子ども教室新任安全管理講習会	10:00～11:30	子ども支援センター げんき	主催	30名
11/5.12.19 (火)	東京未来大学連携講座 暮らしに役立 つ心理学シリーズ vol.3 「エイジングの心理学～サクセスフル からワンダフルな老いのために～」	19:00～21:00	生涯学習センター	主催	60名
11/6(水)	放課後子ども教室スキルアップ研修 「Bコース 応急手当～よくあるケガの 対応法～」	10:00～11:30	生涯学習センター	主催	70名
11/13.20 (水)	おりがみサポーター レベルアップ教 室	10:00～11:30	生涯学習センター	主催	24名

# 教 育 委 員 会 情 報 連 絡

平成25年10月7日

件 名	生涯学習施設新予約システムの運用開始について
所管部課名	地域のちから推進部 地域文化課
内 容	<p>生涯学習施設及びスポーツ施設等の生涯学習施設新予約システム（以下「新予約システム」という）について、下記のとおり、平成26年1月より新予約システムを運用開始するため報告する。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 経緯          施設予約は、屋内施設予約システム（地域学習センター・体育館等を管理）と、屋外施設予約システム（庭球場・野球場等を管理）の2つのシステムで運用を行っており、運用経費が二重となっている他、窓口事務も煩雑となっていた。このため、平成21年4月の第二次足立区生涯スポーツ振興計画及び平成22年3月の電子自治体推進計画において、手続きの簡素化と区民の利便性の向上を図るため、施設予約システムの一元化を行うこととし、平成25年度実施を目標とした。平成22年度より検討を開始し、今回運用を開始することとなった。</p> <p>2 運用開始          平成26年1月受付分より          ＊平成26年1月から3月は現行システムとの平行稼働を行う。</p> <p>3 事業者          （株）富士通システムズ・イースト</p> <p>4 新予約システムの対象業務          （1）生涯学習施設及びスポーツ施設の予約、支払          （2）生涯学習施設及びスポーツ施設で行なわれる各種講座の予約、支払          （3）西新井文化ホールのイベントチケット販売</p> <p>5 新予約システムのメリット          （1）これまで屋外施設のみ可能であったネット予約（パソコンやスマートフォン）を屋内施設に拡大する。ただし、セブン-イレブンのマルチコピー機で扱っていた屋外施設予約は終了する。          （2）支払可能なコンビニを、これまでのセブン-イレブンのみから全国主要コンビニに拡大する。</p>

(3) 生涯学習施設及びスポーツ施設で実施される講座、西新井文化ホールのチケット販売もネット予約、コンビニ支払を可能とする。

6 システム関連経費の見込み

運用経費は導入前と比較し1/3以下と見込んでいる。

\*システム関連経費の年度別比較

年 度	内 容	金 額
平成24年度	現行システムのみ	130,295千円
平成25年度	開発経費及び現行・新予約システム	214,649千円
平成26年度	新予約システム及び旧撤去費など	50,804千円
平成27年度	新予約システムのみ	35,089千円

\*現行経費には生涯学習振興公社内部システム分を含む

\*契約後のものは契約額、その他は予定額で表記している

7 生涯学習振興公社との委託契約終了について

屋内施設予約システムは、生涯学習振興公社に運用を委託していたが、新予約システムの運用開始に伴い同公社との委託契約は終了する。

今後の方針

- 1 各利用者・団体に対し各施設窓口で案内を行うとともに、あだち広報、ホームページで区民周知を行いスムーズな移行に努める。
- 2 運用開始に向け、マニュアルを整備するとともに、窓口職員（指定管理者）への研修を行い、業務習熟を図る。
- 3 庁内関連部署等への周知を図るとともに、現在、屋内施設予約システムの運用を委託している生涯学習振興公社とも連絡を密にしながら移行作業を進めていく。

# 教育委員会情報連絡

平成25年10月7日

件名	生涯学習情報提供方法の変更と「あだち学び情報館まなボー☆」の終了について
所管部課名	地域のちから推進部 地域文化課
内容	<p>生涯学習施設新予約システムの運用開始に伴い、生涯学習情報の提供方法を下記のとおり変更するため報告する。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 内容</p> <p>これまで、生涯学習情報の提供については、生涯学習振興公社に運用を委託しているWEBページ「あだち学び情報館まなボー☆」（以下「まなボー☆」という）により行ってきた。</p> <p>平成26年1月より、生涯学習施設新予約システムの運用が開始されることに伴い、生涯学習情報の主要部分を占める生涯学習施設及びスポーツ施設の講座・イベント情報の提供は、このシステムで行う。</p> <p>また、生涯学習施設新予約システムに組み込まない生涯学習情報は、区ホームページで提供していく。</p> <p>これにより「まなボー☆」の運用を終了する。</p> <p>2 「まなボー☆」で提供している主な情報</p> <p>(1) 講座・イベント      (2) 指導者      (3) サークル  (4) あだち学び応援隊      (5) 生涯学習施設概要</p> <p>※ (1) 講座・イベント情報のみ生涯学習施設新予約システムより提供し、それ以外は区のホームページで提供していく。</p> <p>3 メリット</p> <p>(1) 生涯学習施設及びスポーツ施設の講座・イベントの情報提供と同時に、従来できなかった屋内施設で行われる講座についてのネット予約が可能となる。</p> <p>(2) 講座・イベント情報において、各所管が作成している区ホームページ掲載分との二重掲載がなくなる。</p> <p>(3) 生涯学習振興公社への業務委託経費の節減となる。</p> <p>※参考：25年度当初予算額7,204千円</p>
今後の方針	<p>1 平成26年2月末を目途に「まなボー☆」からの情報提供を終了する。</p> <p>2 区民および庁内関連部署等への周知を図るとともに、移行にあたっては、生涯学習振興公社とも連絡を密にしながら進めていく。</p>